

## KOBE ゼロカーボン支援補助金採択事業（一次募集）の結果 及び二次募集の開始

今年度より 2050 年二酸化炭素排出実質ゼロの実現に向け、市内でゼロカーボンにチャレンジする市民、法人、団体などの幅広い取り組みを積極的に支援する「KOBE ゼロカーボン支援補助金」を創設し、6月より一次募集の受付を開始しましたところ 15 件の事業について応募がありましたので、その採択結果についてお知らせいたします。

また、本日からの二次募集開始についても、併せてお知らせいたします。

### 1. 一次募集の結果

一次募集（募集期間：令和 4 年 6 月 17 日～7 月 31 日）では、チャレンジ枠（補助上限額 500 万円）で 5 件、一般枠（補助上限額 100 万円）で 10 件の総計 15 件の応募があり、審査の結果、9 件を決定しました。

#### 【チャレンジ枠】

申請者	事業名	概要
神戸大学 白鶴酒造(株)	二酸化炭素排出量を削減する国産飼料原料開発事業	飼料用輸入大豆を地元酒造メーカーの乾燥酒粕に置換することにより、323 kgの CO2 の削減を目指す実証実験。
小林 剛史	バイオ炭製造・貯留「森の CCS」事業	放置林の伐採木でバイオ炭に加工し、初年度 2,560 kgの CO2 の貯留を目指す。
(一財) 神戸 農政公社	ワイン用ブドウにおけるバイオ炭による炭素貯留のモデル実施及び里山農村地域での取り組み促進について	市内で大量に廃棄される果樹の剪定枝などの伐採木をバイオ炭やチップに加工し、農地へ散布することにより、21,697 kgの CO2 の貯留を目指す実証実験。

#### 【一般枠】

申請者	事業名	概要
兵庫里山森林 整備ボランティアグループ	里山放置林の森林整備による二酸化炭素吸収・固定化促進事業	里山放置林における輪伐の実施と、伐採木の有効利用を進める。
淡河町地域振 興推進協議会	淡河バンブープロジェクト	放置竹林で伐採した竹をメンマの加工や竹チップ等として肥料化する実証実験。
(一社) 一十	竹を利用した土壌改良	放置竹林で伐採した竹を竹炭に加工し、畑

土	材と生分解性プラスチックの原材料の検証	の土壌改良材としての検証等を行う。
空き助ながた	「空き地刈草の堆肥化～野菜づくり～食の提供」のサイクル構築事業	空き地の刈草をコンポストにより堆肥化し、地域の畑に利用する実証実験。
須磨里海の会	海草藻類を利用したブルーカーボン増大事業	須磨海岸でアマモの移植、アマモ場のモニタリングによる管理などを行う。
遠藤 修作	magatama field 発！竹林整備と4パーミルイニシアチブの実証	放置竹林で伐採した竹をバイオ炭や竹チップに加工し、田畑への施用による肥料や農薬に頼らない農業を実践する。

## 2. 二次募集の案内

募集期間：9月1日（木曜）～10月31日（月曜）（11月下旬採択予定）

※今年度に限り、補助対象の事業期間を4月1日（金曜）まで遡及します。

## 3. KOBE ゼロカーボン支援補助金制度

制度の詳細については、以下の神戸市WEBページをご参照ください。

[https://www.city.kobe.lg.jp/a36643/zero\\_carbon\\_aid.html](https://www.city.kobe.lg.jp/a36643/zero_carbon_aid.html)